

信州大学医学部附属病院 呼吸器・感染症・アレルギー内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年12月27日

「気管支鏡検査で診断した肺 MAC 症の生命予後延長を目指す研究」に関する臨床研究
を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。こ
の研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研
究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6385
研究課題名	気管支鏡検査で診断した肺 MAC 症の生命予後延長を目指す研究
所属(診療科等)	呼吸器・感染症・アレルギー内科
研究責任者(職名)	木本 昌伸(大学院生)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028年3月31日
研究の意義、目的	気管支鏡検査で診断した肺 MAC 症の生命予後延長を目的とし、生命予後予測因子を明らかにし、多剤併用療法の有効性を検討します。
対象となる方	2003年1月1日～2023年9月30日までの期間に信州大学医学部附属病院(当院)で <i>M. avium</i> あるいは <i>M. intracellulare</i> が培養陽性となった患者(肺 MAC 症は肺 <i>M. avium</i> 症、肺 <i>M. intracellulare</i> 症の総称です)。
利用する診療記録	性別、年齢、身長、体重、合併症、既往歴、自覚症状、肺 MAC 症に対する多剤併用療法の有無、副腎皮質ステロイド・免疫抑制薬・抗悪性腫瘍薬・生物学的製剤使用の有無、肺 MAC 症診断時の血液検査所見・画像所見・細菌学的所見
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、生存患者さんと死亡患者さんと比較を行い、死亡に影響した因子を検討します。また多剤併用療法施行群と非施行群で死亡率に差が無いか検討します。
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	郵送、電子的配信等により提供を受けます。
既存情報の提供のみ行う機関	加療継続を依頼した医療機関・担当医師
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 木本昌伸(呼吸器・感染症・アレルギー内科 大学院生) 電話: 0263-37-2631

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。